

資料68 ゴルフ場使用農薬に係る水質監視調査結果(29年度)

- 調査時期：(府)29年6月、(市)29年8月及び11月
- 調査対象：11ゴルフ場((府)28ゴルフ場のうち8ゴルフ場、(市)全3ゴルフ場)
- 調査農薬：各ゴルフ場で使用され、流出の可能性のある農薬
- 調査結果：6検体で検出されたが、いずれも指針値の超過はなかった。

区分	農薬名	検出頻度*1	検出範囲 (mg/L)	水濁指針値*2 (mg/L)	水産指針値*2 (mg/L)
殺虫剤	イミダクロプリド	0/2	—	1.5	0.019
	イミベシコナゾール	0/1	—	0.26	0.18
	インドキサカルブMP及びインドキサカルブ	0/1	—	0.13	0.6
	エトフェンブロックス	0/4	—	0.82	0.0067
	シハロトリン	0/2	—	設定なし	0.000081
	シラフルオフェン	0/2	—	2.9	0.00067
	クロチアニジン	0/6	—	2.5	0.028
	クロラントラニリプロール	0/4	—	6.9	0.029
	クロルフルアズロン	0/4	—	設定なし	0.00029
	ダイアジノン	1/4	0.00009	0.05	0.00077
	チアメトキサム	0/3	—	0.47	0.035
	チオジカルブ	0/4	—	0.8	0.027
	ビフェントリン	0/3	—	0.26	0.000058
	ピリダリル	0/1	—	0.74	0.0038
	フェニトロチオン(MEP)	0/2	—	0.03	設定なし
	フルベンジアミド	0/3	—	0.45	0.058
	プロピネブ	0/3	—	設定なし	0.21
	ペルメトリン	0/6	—	1	0.0017
	ペンシルタップ	0/1	—	0.9	設定なし
	メトキシフェノジド	0/2	—	2.6	3.7
殺菌剤	アゾキシストロビン	0/2	—	4.7	0.28
	アメトクラジン	0/3	—	71	0.064
	アミスルブロム	0/9	—	2	0.036
	イソプロチオラン	0/2	—	2.6	9.2
	イミノクタジンアルベシル酸塩及びイミノクタジン酢酸塩	0/4	—	0.06 (イミノクタジンとして)	1,1'-イミノオジ(オクタメチレン)ジグアニジン(別名イミノクタジン)として0.027
	クロロタロニル(TPN)	0/2	—	0.4	0.08
	シアゾファミド	0/2	—	4.5	0.088
	ジフェノコナゾール	0/3	—	0.25	0.75
	シプロコナゾール	0/1	—	0.3	設定なし
	シメコナゾール	0/2	—	0.22	14
	ジラム	0/3	—	設定なし	0.0096
	チウラム(チラム)	0/1	—	0.2	0.1
	チオファネートメチル	0/9	—	3	1
	チフルザミド	0/5	—	0.37	1.4
	テトラコナゾール	0/1	—	0.1	2.8
	テブコナゾール	0/8	—	0.77	2.6
	トルクロホスメチル	0/7	—	2	設定なし
	バリダマイジンA又はバリダマイジン	0/1	—	12	100
	ヒドロキシイソキサゾール(ヒメキサゾール)	0/8	—	1	28
	フラメトピル	0/1	—	0.1	1.4
	フルキサピロキサド	0/2	—	0.55	0.29
	フルジオキソニル	0/1	—	8.7	0.77
	フルトラニル	0/2	—	2.3	3.1
	プロシミドン	0/1	—	設定なし	4.2
	プロパモカルブ塩酸塩	0/6	—	7.7	100
	ペンシクロン	2/11	0.001	1.4	1
	ペンチオピラド	0/2	—	2	0.56
	ペンフルフェン	1/3	0.003	0.53	0.1
	ボスカリド	0/3	—	1.1	5
	ホセチルアルミニウム又はホセチル	0/3	—	23	28
	ポリオキシシン	0/2	—	設定なし	設定なし
	マンゼブ	0/1	—	設定なし	0.12
	マンデラストロビン	0/5	—	5	1.2
メタラキシル及びメタラキシルM	0/2	—	0.58	メタラキシル及びメタラキシルMの水産動植物被害予測濃度の和として95	
メトコナゾール	0/4	—	0.5	2.1	
水酸化第二銅	2/2	0.00077~0.0014	設定なし	銅として0.0038	

除 草 剤	MCPAイソプロピルアミン塩	0/1	—	0.051 (MCPAとして)	4-クロロオー トリルオキシ 酢酸 (別名MC PA) として81
	アシユラムナトリウム塩又はアシユラム	0/4	—	10	90
	アラクロール	0/1	—	0.2	0.047
	エトベンザニド	0/1	—	1.1	0.78
	エンドタールニカリウム塩及びエンドタールニ ナトリウム塩	0/1	—	0.23 (エンドタ ールとして)	18 (エンドタ ールとして)
	オキサジアルギル	0/2	—	0.2	0.073
	オキサジクロメホン	0/3	—	0.24	8.3
	カブエンストロール	0/3	—	0.07	0.02
	キノクミラン (ACN)	0/6	—	0.055	0.063
	クミロン	0/1	—	0.2	0.9
	グリホサートアンモニウム塩、グリホサートイ ソプロピルアミン塩、グリホサートカリウム塩 及びグリホサートナトリウム塩	0/2	—	26.6 (グリホサ ートとして)	62 (グリホサ ートとして)
	シクロスルファミロン	0/3	—	0.8	0.035
	トリアジフラム	0/2	—	0.23	2.5
	トリクロピル	0/2	—	0.06	設定なし
	ナプロパミド	0/1	—	0.3	設定なし
	ニコスルフロシ	0/2	—	設定なし	98
	ハロスルフロシメチル	0/3	—	2.6	0.05
	ビスピリバックナトリウム塩	0/2	—	設定なし	12
	ピリプチカルブ	0/1	—	0.23	0.1
	フェノキサスルホン	0/2	—	4.5	0.0093
	フラザスルフロシ	0/1	—	0.3	0.17
	フルセトスルフロシ	0/1	—	1	79
	プロジアミン	0/2	—	1.7	0.0046
	プロピザミド	0/1	—	0.5	設定なし
	ペンディメタリン	0/3	—	3.1	0.14
	ベンフルラリン又はベスロジン	0/1	—	0.1	0.029
	ホラムスルフロシ	0/5	—	13	97
メトラクロール及びS-メトラクロール	0/2	—	2.5	0.23	
植物成長 調整剤	トリネキサパックエチル	0/4	—	0.15	設定なし
	フルルプリミドール	0/3	—	0.39	11
	合 計	6/248			

※1：検出検体数/検体数

※2：「ゴルフ場で使用される農薬による水質汚濁の防止及び水産動植物被害の防止に係る指導指針」（平成29年3月9日環水大土発第1703091号各都道府県知事宛 環境省水・大気環境局長通知）で定められた指針値。